

校長短信

H28. 9. 12

No. 5

広島県立
大柿高校
Tel: (0823)
57-2055

【オープンスクール大盛況!】

猛暑の八月二四日(水)午後、大柿高校では本当に久しぶりのオープンスクールを行いました。しかも、江田島市内4中学校の3年生全員に来ていただくという、初めての企画です。倉橋中学からの参加者や引率教員・保護者を加え、約一七〇名のお客様で大柿高校は活気にあふれました。学校説明、模擬授業、体験部活動で「変わりつつある大柿高校」を体感していただけたでしょうか。帰りは花道を作ってお見送りしました。中学生の皆さんもいい表情で手を



振って帰っていかれました。中3生の皆さん、来年の受験を心よりお待ちしております。お喜びます。
(各中学校の校長先生、御協力くださり本当にありがとうございます。ございました。)



明らかに変わってしまいました。大石先生、熱心な御指導をいただき本当にありがとうございます! 希望の実現に、がんばれ柿高3年生!

【PTAあいさつ運動】

九月一日(木)朝、大原交差点でPTA役員さんと生徒によるあいさつ運動が行われました。やっぱり地元の方だけあって返礼率が高かったですね。いつもは私一人なので、年度当初は「あのおじさんは誰? 選挙に出る人?」と疑われていたそうですが、最近では「大柿高校の校長先生らしいよ」「毎朝御苦勞さんですね」と言っていたようにです。…と、PTAの方に伺いました。

【就職セミナー】



同日午前中に3年生就職希望者を対象にした就職セミナー講演会を行いました。ハローワーク呉の大石知子先生より「就職するとはどういうことか」という心構えや、「就職試験に向けて」という具体的な留意事項について、まさに手取り足取り、厳しくも愛情に満ちた講話と演習をみっちりやっていただきました。受講後は生徒たちの表情や態度が

【二学期始業】



八月二九日(月)始業式を行いました。検定や大会の表彰も行いました。夏休み中もみんなよく頑張りました。何より全員が無事にそろってよかったです。校歌斉唱も年度当初より「百倍」声が出ていました。覚えた甲斐がありましたね!
さて2学期も行事が目白押しです。

巻末エッセイ「涙の真珠」

祝優勝

四半世紀、この漢字二文字を待っていた。

初優勝は鳥取で高校1年生の時だった。授業中ポケッタラジオを隠しながら聞いていた。試合展開に思わずヨッシャと声が出た。先生にバレた…

「江夏の二一球」は大学2年生の時。ちょうど大学祭で、グリーククラブのおでん屋を出していた。その瞬間、数十名の男声合唱で「それ行けカーブ」を歌った。常勝の八〇年代が終わり、長いトンネルに入った。因島から幼い息子たちと度々市民球場へ行った。なかなか勝てなかった。それでも声を枯らして応援した。

前回は体育祭は、前回優勝の一年前であった。実に二六年ぶり…千客万来お待ちしております。(海坊主)